

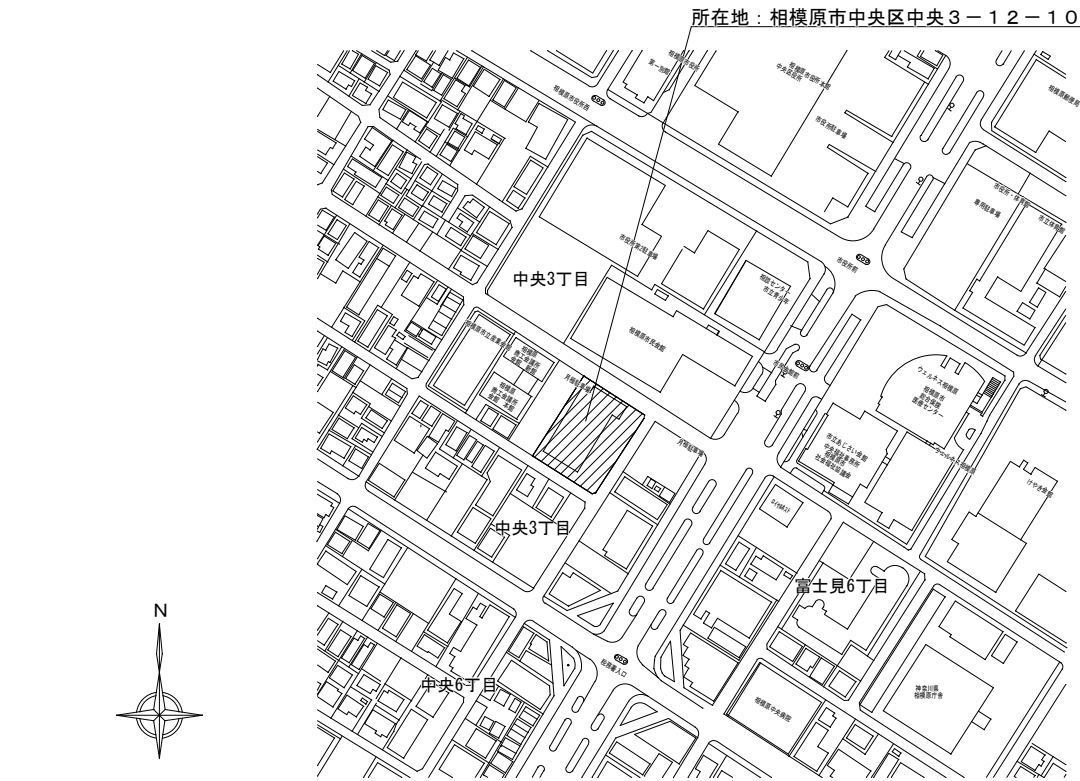
令和 8 年度
総合学習センター吸収冷温水機分解整備修繕

図面リスト

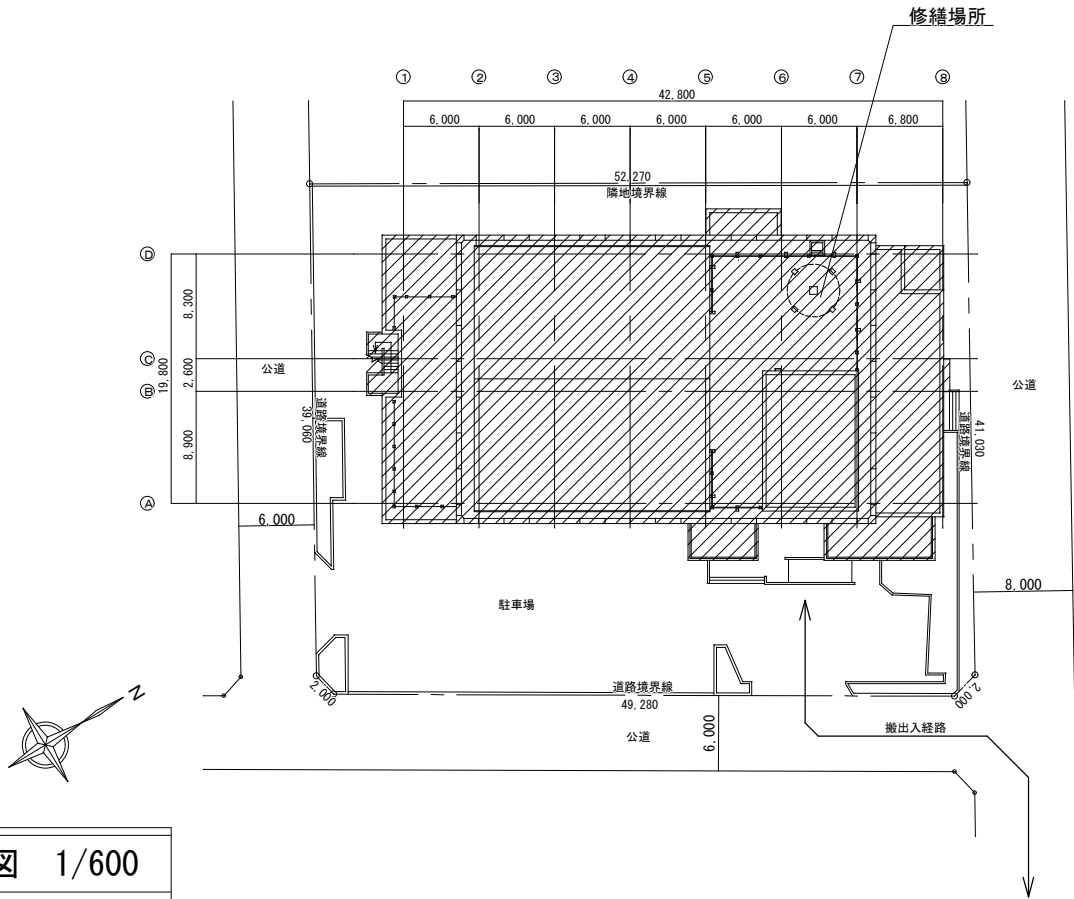
図面番号	図面名称	縮尺
M ー 00	図面リスト	ー
M ー 01	特記仕様書・案内図・配置図	図示
M ー 02	機器表・1階平面図・B1階平面図	1 / 250
M ー 03	作業内容・交換部品内訳	ー
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		
M ー		

原図サイズ：A3

特記仕様書	
修繕名称	： 総合学習センター吸収冷温水機分解整備修繕
修繕場所	： 相模原市中央区中央3－12－10
修繕概要	： 既存吸収冷温水機（1基）の分解整備作業等一式 ①分解整備 ②チューブ薬品洗浄及び渦流探傷検査 ③冷暖切替バルブ交換（缶胴移動）
施工基準	： 本修繕は、本特記仕様書及び設計図書並びに国土交通省大臣官房営繕部監修、令和7年版 公共建築（改修共）工事標準仕様書（機械設備、電気設備、建築工事編）「同標準図」による。
施工計画	： 修繕受注者は着手前に修繕施工計画書を作成し、作業工程、修繕方法、安全管理等関係者と調整を行い、施設の業務に支障のないように施工する。
手続き等	： 必要とする各諸官庁への手続きや立会検査等は、市担当者と打合せの上、行うこと。尚、手続きに要する費用は全て受注者負担とする。
提出物等	： 修繕着手から完成までに、提出する書類及び図面等は、市担当者の指示に従うこと。
疑義	： 設計図書に疑義を生じた場合は、市担当者と協議し、その指示に従うこと。
写真	： 修繕受注者は着手前、施工中、完成等各施工段階を順序よく、黒板（日付、内容）を入れて撮影し、修繕完了時に工程写真データ及び完成写真を提出すること。
完了確認	： 修繕完了後は市担当者立会いの上で、現場の確認を行うものとする。
修繕期間	： 施工時期については業務等に支障がないように設定し施工するものとする。
保険加入	： 修繕中、「普通火災保険」「建設工事保険」「組立保険」のうちのいずれかに加入すること。保険期間は、着手日から引渡しの日までとする。
修繕看板	： 修繕名、概要、会社名、現場代理人氏名、連絡先等を記載した看板を提示すること。
使用材料	： 使用材料は施工前にカタログ、仕様書等を提出し、市担当者の承諾を得ること。
発生材処理	： 修繕にて発生した産業廃棄物は法律に従って適正に処分を行うこと。マニフェストの写しを提出すること。



案内図 1/4000



配置図 1/600

 <i>SAGAMIHARA</i>		修繕名称 総合学習センター吸収冷温水機分解整備修繕					縮尺	図面名称 特記仕様書・案内図・配置図	図面番号 M-01
							図示		
相模原市							設計年月日 R8. 9		

記号	名称	台数	仕様	動力			設置場所		備考
				φ	V	kW	階	室名	
R-1	吸収冷温水機	1	型式：二重効用吸収式冷温水発生機（ガス焚） COP：1.20				B1	熱源機械室	RGDGL018P
			冷房能力：633.0kW 180USRT						(荏原冷熱システム)
			暖房能力：509.0kW (438Mcal/H)						
			冷温水：1,810L/min						
			入口出口温度：冷房：12.0℃⇒7.0℃ / 暖房：41.0℃⇒45.0℃						
			冷却水：3,120L/min						
			入口出口温度：32.0℃⇒37.1℃						
			ガス消費量：冷房：46.0m3N/h / 暖房：48.5m3N/h						
			(13A)						
			電源容量			12.1kVA			
			冷媒ポンプ	3	200	0.4			
			溶液ポンプ	3	200	1.8+1.1+1.1			
			バーナーファン	3	200	1.5			
			抽気ポンプ	3	200	0.02			
			付属品：感震器（本体取付）、防振パッド、	3	200				
			4分割搬入、電動ボール弁						



□作業内容

番号	項目	作業内訳	数量	備考
【①分解整備】				
1	分解準備	段取り養生	1式	
		機内窒素加圧、溶液・冷媒抽出	1式	
2	再生器整備	再生器整備	1式	
		煙室整備	1式	
		燃烧装置整備	1式	
3	キャンドポンプ交換	取外し・搬出	1式	
		搬入・取付け	1式	
4	本体点検整備	溶液ポンプ吐出側バルブ交換	1式	
		ダイヤフラム弁整備	1式	
		保安装置類整備	1式	
		電気部品交換	1式	
		その他本体整備	1式	
5	気密試験	圧力試験	1式	
		真空確認	1式	
6	試運転準備	溶液・冷媒注入及び能力増進剤補充	1式	試運転調整は保守内実施
7	保冷・保温補修及び補修塗装		1式	
8	定期交換部品		1式	詳細は交換部品内訳参照
【②チューブ薬品洗浄及び渦流探傷検査】				
1	新規交換部品	A水室ガasket	2	
		C水室ガasket	2	
		E水室ガasket	2	
		仕切レール	1式	
		水室仕切ゴム	1式	
2	使用薬品	洗浄剤	240kg	
		添加剤	40kg	
		中和剤	75kg	
3	機材搬入段取り		1式	
4	各水室取外し・仮設配管設置		1式	
5	冷水・冷却水系チューブ薬品洗浄作業		1式	
6	冷水・冷却水系チューブ渦流探傷検査		1式	
7	仮設配管取外し・各水室復旧		1式	
8	仕切レール交換(溶接)		1式	
【③冷暖切替バルブ交換（缶胴移動）】				
1	作業	本体、高温再生器間接続配管切断他	1式	
		資材搬入段取り高温再生器移動(重量嵩作業)	1式	
		冷暖切替弁交換(溶接作業)	1式	
		高温再生器復旧(重量嵩作業)資材撤去	1式	
		本体缶胴、高温再生器接続(溶接作業他)	1式	
2	断熱取外し、断熱復旧補修作業		1式	
3	交換部品	冷暖切替弁(GL-AE蒸気)	1式	

□交換部品内訳(定期交換部品)

番号	部品名称	数量	番号	部品名称	数量
1	電極棒	5	31	サーミスタ(120℃)	3
2	連成計	1	32	測温抵抗体(200℃)	2
3	圧カスイッチ	1	33	測温抵抗体(300℃)	1
4	液面計	1	34	冷水低温サーモ	1
5	後部煙室	1	35	排ガスサーモ	1
6	煙管ブロモータ	134	36	冷水減断水スイッチ	1
7	送風機	1	37	溶液ポンプ1用インバータ	1
8	火炎検出器	1	38	溶液ポンプ1用リアクトル	1
9	点火トランス	1	39	SP1用インバータ端子箱	1
10	高圧ケーブル	1	40	溶液ポンプ2用インバータ	1
11	スパークロッド	1	41	溶液ポンプ2用リアクトル	1
12	電磁弁付ガバナ	1	42	SP2用インバータ端子箱	1
13	風圧スイッチ	1	43	溶液スプレーポンプ用インバータ	1
14	ガス圧スイッチ	1	44	溶液スプレーポンプ用リアクトル	1
15	ガスステッピングモータ	1	45	SSP用インバータ端子箱	1
16	エアステッピングモータ	1	46	冷媒ポンプ用電磁開閉器	1
17	ガス遮断弁	1	47	バーナファン用電磁開閉器	1
18	ガス電動ボール弁	1	48	抽気ポンプ用電磁開閉器	1
19	溶液ポンプ1	1	49	CPU基板(バッテリー含む)	1
20	溶液ポンプ2	1	50	PS基板	1
21	溶液スプレーポンプ	1	51	表示基板	1
22	冷媒ポンプ	1	52	吸収用AI/D10基板	1
23	ダイヤフラム本体	1台分	53	燃烧基板	1
24	ダイヤフラムボンネット・ゴム・ボルトナット	1台分	54	パワーリレー	1
25	希釈弁	1	55	ミニパワーリレー	1
26	冷媒レベルスイッチ	1	56	電源トランス(PS基板)	1
27	可溶栓	1	57	電源トランス(燃烧基板)	1
28	溶液ポンプ吐出側バルブ	1	58	変圧器	1
29	能力増進剤	1	59	換気ファン	1
30	サーミスタ(100℃)	7			

【注記】

・各部品の詳細仕様・型式は既存機器メーカー指定品に準ずる。



SAGAMIHARA

相模原市



修繕名称

総合学習センター吸収冷温水機分解整備修繕

縮尺

-

設計年月日

R8. 9

図面名称

作業内容・交換部品内訳

図面番号

M-03